

都本部女性部ニュース

発行責任者 岩田みさを
東京都千代田区飯田橋
3-9-3 SK プラザ 4F
電話 03-3556-3755
FAX 03-3556-3756

このニュースは主に都本部各単組執行部に向けて、組合活動への女性参画促進のため、都本部女性部の活動を報告しています。

第31回 都本部女性部定期総会 報告

2022年12月16日(金) 中野サンプラザ研修室5+6

新型コロナウイルス第8波の最中でしたが、感染対策を取った上で3年ぶりに対面で総会を行いました。代議員登録及び実際の参加が心配されましたが、事前の代議員登録は25名あり欠席は1名のみでした。

大会議長は羽村市職古張めぐみさん、議事運営委員と資格審査委員は兼務とし東京国保労組原沢めぐみさんを選出しました。

岩田都本部女性部長の開会の挨拶の後、来賓として染都本部中央執行委員長、都本部青年部高野部長から連帯のあいさつを受けました。なお、メッセージを自治労群馬県本部青年女性部、自治労茨城県本部女性部、自治労千葉県本部女性部からいただきました。

三木事務局長から経過報告があり、会場から意見を求めましたが発言は無く、拍手で承認されました。続いて、第1号議案 2023年度運動方針についての提案が岩田女性部長からされました。会場からの意見は方針でもあ

りませんでした。

議場閉鎖の後、採決をし、第1号議案は賛成22名反対0名で可決承認されました(出席代議員数は24名、過半数は13名)。

その後、総会宣言の提案をし、拍手で承認されました。

女性部役員各々1人ずつ挨拶した後、岩田女性部長の団結ガンバローで締めくくりました。

以前は、女性部がある区部から活動報告についての発言が多かったのですが、今回は会場からの発言が無かったことが残念でした。コロナ禍で女性部の活動が思うように出来ていないからなのではと考えました。しかし、代議員数については、WEBとの併用で開催した前回は29名で、対面で行った今回は24名と、微減で済んだことは評価できると思いました。



2023年度第1回女性部単組代表委員会

日時 2023年4月5日(水) 18:00~

開催方法 WEB (ZOOMのIDとパスワードは發文をご確認ください)

議題 女性部年間計画他

学習交流会「ジェンダー主流化について・改正育児介護休業法のポイント解説-産後パパ育休を中心に解説」講師: 連合東京女性委員会 佐々木事務局長

「国立ハンセン病資料館」見学

都本部青年部・女性部 2022 反戦平和フィールドワーク 2022年12月11日(日)

都本部女性部は、例年、都本部青年部とともに、反戦・反核・反基地の立場から、平和と人権確立などをテーマとしたフィールドワークを開催していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、一昨年は開催を断念し、昨年は少人数での学習会としました。今回は、2019年に行った「陸軍登戸研究所跡地と資料館見学」以来、およそ3年ぶりのフィールドワークを開催することができました。



ハンセン病資料館は、2017年にも見学会を開催していますが、女性部・青年部ともに世代が変わっていることなどから、差別や人権に関する学習として再度開催することとしました。当時は、資料館だけでなく広い施設内にある患者の居住区や患者の植えた木でできた「人権の森」、供養塔なども見学できましたが、コロナ禍のため今回は資料館だけの見学となりました。



資料館の見学を始める前に「終（ひいらぎ）の向こう側」というドキュメンタリー映画を視聴しました。ハンセン病理患者への差別や人権侵害の歴史を回復者の方のコメントを交えながら伝えていくという内容で、国の政策として人権を無視した非道な差別が行わ



れてきたことや、感染することが極めて少なく発病初期なら後遺症もなく治る病気とわかってからも、法律の下に最近まで隔離政策が継続されてきたことなど、「信じがたい事実」に驚愕した」という参加者からの声も聞かれました。回復者の一人の平沢さんの語りでは、ハンセン病を罹患したことによる様々な苦しみが語られる中で、特に断種手術という辱めを強要される悔しさ、絶望を今でも心に深く残っていると訴えていました。しかし、それでも懸命に生きようとし、一人の人としての人権を回復しようと闘ってきた姿に、私たちも人権や平和を守る闘いを継続していかなければならないと決意を新たにしました。

その後、資料館の学芸員からハンセン病の概要や見学のポイントについて説明を受け、資料館内の自由見学となりました。展示では、実際に全国の療養所で使用されていた数々のものから、罹患者の過酷な生活の実態や一生を施設内で過ごさなければならない患者たちの人間であるという尊厳への執着や強い意志も感じられました。まだ幼いうちに隔離された子どももいて、親や兄弟とも引き離されてどんなにさみしかっただろうかと胸が苦しくなりました。

今回の反戦平和フィールドワークで、差別や人権侵害が地域を巻き込んで行われていたことの危険性や残虐・非道な人権侵害を国が主体となっておこなっていたことを知りました。新型コロナが流行り始めたときは、罹患者の人権が危ういことになっていたことを思い出してください。私たちは同じ過ちを繰り返さず、私たちの方針である「誰もが安心して働いて暮らせる社会」を実現するために、「差別をしない・させない」「自分も他人も大事にする」ことで反戦・平和を訴えていきたいと思っています。

これからも、皆様の反戦平和フィールドワークへのご結集をお願いいたします。

「都本部第4次男女平等推進アクションプラン」 の推進、女性の組合参画について

今回、2023-2024年度の都本部役員の改選に伴い、女性部からも役員推薦委員会に参加しました。

女性部としても女性の役員登用 30%という目標を掲げ、単組での声かけ等ご協力もお願いしました。しかし、状況厳しく、次年度の都本部役員は16名中3名と、女性参画率は20%にも届かず、目標には達しませんでした。

労働条件の改善に加え、女性は子育て・出産に係ること、年齢を重ね自身の体調や親の介護など悩みはつきません。

仕事と家庭の間で都本部役員を担うことは難しいかもしれませんが、女性の目線・立場で改善につながる声をあげるためにも1人でも多くの女性役員の仲間を増やしていきましょう。



2023年度都本部女性部年間計画（案）

		女性部	都本部	中央本部他
12月	上旬			青年女性オキナワ平和の旅
	中旬	12/16 女性部定期総会		12/8 連合東京女性委員会総会
	下旬			連合三多摩女性委員会総会
1月	上旬		1/12 旗開き	1/9 関東甲地連青女協春闘討論集会
	中旬	1/23 常任委員会	1/24 単代	1/16 拡大女性部長会議
	下旬		1/28 都本部春闘討論集会	
2月	上旬		2/7 単代	
	中旬	2/16 常任委員会	2/17 ジェンダー平等・多様性推進委員会	
	下旬		2/21 単代	
3月	上旬		3/4 定期大会 3/8 春闘総決起集会	3・8 国際女性デー
	中旬	常任委員会	3/10 青年部定期総会	
	下旬	① 単代	単代	3/21 関東甲地連青女協拡大幹事会
4月	上旬			
	中旬	常任委員会		
	下旬			4/29 メーデー
5月	上旬			5/3 青年女性憲法フォーラム
	中旬	常任委員会		5/27～28 自治労はたらく女性の集会
	下旬			5/28 女性部長会議
6月	上旬	女性労働カフェ第1回		6/2～4 女性労働学校(後期)
	中旬	常任委員会		
	下旬			
7月	上旬			
	中旬	常任委員会		関東甲地連青年女性夏期交流集会
	下旬			
8月	上旬	②単代		
	中旬	常任委員会		8/26～27 女性部定期総会
	下旬			8/28～30 自治労大会
9月	上旬			
	中旬	常任委員会	中央委員会	連合三多摩女性セミナー
	下旬	女性労働カフェ第2回		
10月	上旬		組織集会	
	中旬	常任委員会		連合・自治労女性集会
	下旬	女性労働カフェ第3回		
11月	上旬			連合三多摩女性組合員対象レク
	中旬	単組共催レク		
	下旬	女性委員会		